

令和4年5月31日

会員施設 施設長 様

一般社団法人神奈川県高齢者福祉施設協議会  
会長 加藤 馨

介護職員実務者研修の受講生募集（会員向け）

かながわ高齢協では、「かながわ高齢協介護福祉士実務者研修校（通信課程）」の指定を受け、今年度から介護職員実務者研修を実施いたします。会員施設職員向けの受講料設定としておりますので、職員の受講にご配慮願います。

【介護職員実務者研修】

- 1 研修期間 令和4年7月1日～12月31日
- 2 学習方法 自らが「e-ラーニング」で学習するほか、通学で学びます。（表1参照）
- 3 受講科目 別表1のとおり。（資格の有無によって変わります。）
- 4 受講料 40,000円（資格の有無によって変わります。表2参照）
- 5 教科書 希望者に無償支給します。
- 6 受講対象者 会員施設・事業所の職員で施設長が推薦する者（外国人技能実習生を含む。）
- 7 募集人数 30名（応募多数の場合は、書類選考により決定します。）
- 8 申込方法 別紙「介護職員実務者研修申込書・推薦書」により申し込む。
- 9 申込締切 **令和4年6月20日(月)**

※ 実務者研修は、受講料及び代替要員に要した経費は県補助金の対象となります。詳細は高齢協ホームページ研修案内をご覧ください。また、県のホームページ URL は、次のとおりです。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/n7j/cnt/f533152/>

（問い合わせ先 事務局 天池  
電話 045-311-8745 ファクス 045-311-8768  
E-mail : k-amk@kanagawa-koureikyo.or.jp

）

## 学習の方法について (表1)

### 【e-ラーニング】

- ①教科書を巻ごとに読みます。
- ②自分のパソコン等でe-ラーニングに接続して、読んだ巻の問題を解きます。
- ③採点が70点以上で合格です。
- ④70点未満の場合は不合格ですので、合格するまで何度でも問題に取り組めます。  
(とりあえず次に進み、後で問題に取り組んでも構いません。)
- ⑤以後、①②を繰り返し総ての巻の問題に合格するまで続けます。

### 【問題について】

- ①問題は、各巻毎に解いて行きます。(10問～20問で各巻によって出題数は変わります。)
- ②解き終わると成績を確認できます。
- ③問題の簡単な解説と参照する教科書の頁が示されるので、間違えた場所は特に参照します。  
※ある程度知識がある場合、最初から問題を解き、後から教科書で確認する事も出来ます。

### 【通学】

- ①通学の期間は、7日間です。
- ②「介護過程Ⅲ」を5日間、「喀痰吸引の講義と演習」を2日間学びます。
- ③通学先及び日程は、次のとおり。
  - ・通学先 神奈川社会福祉専門学校(平塚市立野町1-10) 電話0463-30-3231
  - ・通学日及び時間
    - ①介護過程Ⅲ: 9月8日(木)、9月9日(金)、9月21日(水)、9月22日(木)、9月27日(火)  
9時10分～18時 (終了時間は、講義によって変わることがあります。)
    - ②喀痰吸引: 12月21日(水)、12月22日(木)  
9時～17時 (終了時間は、講義によって変わることがあります。)

## かながわ高齢協介護福祉士実務者研修受講料(会員用)(表2)

- ・受講者が一般社団法人神奈川県高齢者福祉施設協議会の会員施設・事業所の者であって、当該施設・事業所長の推薦によって受講する者である場合には、次の受講料とする。

資格状況および修了研修	金額
無資格(450時間)	40,000円
介護職員初任者研修修了者(320時間)	36,000円
喀痰吸引等研修修了者(400時間)	30,000円

- ・納入済の受講料及びその他の費用は一切返還しない。

## 別紙1

## かながわ高齢協介護福祉士実務者研修必須科目及び時間数

科目名	必修 選択 の別	印刷教材に よる授業 時間数	無資格	初任者研修	喀痰吸引研 修
人間の尊厳と自立	必修	5	○		○
社会の理解Ⅰ	必修	5	○		○
社会の理解Ⅱ	必修	30	○	○	○
介護の基本Ⅰ	必修	10	○		○
介護の基本Ⅱ	必修	20	○	○	○
コミュニケーション技術	必修	20	○	○	○
生活支援技術Ⅰ	必修	20	○		○
生活支援技術Ⅱ	必修	30	○		○
介護過程Ⅰ	必修	20	○		○
介護過程Ⅱ	必修	25	○	○	○
介護過程Ⅲ（通学）	必修	45	○	○	○
こころとからだのしくみⅠ	必修	20	○		○
こころとからだのしくみⅡ	必修	60	○	○	○
発達と老化の理解Ⅰ	必修	10	○	○	○
発達と老化の理解Ⅱ	必修	20	○	○	○
認知症の理解Ⅰ	必修	10	○		○
認知症の理解Ⅱ	必修	20	○	○	○
障害の理解Ⅰ	必修	10	○		○
障害の理解Ⅱ	必修	20	○	○	○
医療的ケア(※)（通学）	必修	50	○	○	
合計		450	450	320	400
※医療的ケア50時間とは別に「医療的ケア演習」が必修となる		○ 医療的ケア演習 ・喀痰吸引 口腔 5回以上 鼻腔 5回以上 気管カニューレ内部 5回以上 ・経管栄養 胃ろう又は腸ろう 5回以上 経鼻経管栄養 5回以上 ・救急蘇生法演習 1回以上			

令和4年度介護職員実務者研修申込書・推薦書

施設名 \_\_\_\_\_ 施設長名 \_\_\_\_\_

受講職員	フリガナ 氏 名	性別	男・女
生年月日 修了証明書に使用	年 月 日	年齢	歳
勤務先職名		実務経験年数	年 月
勤務先	電話番号	FAX	
資格の有無 ※取得している資格 を総て選択	<input type="checkbox"/> 無資格 <input type="checkbox"/> 初任者研修 <input type="checkbox"/> 喀痰吸引研修 ( 修了書の写しは、受講決定後に提出していただきます。 )		
連絡用 メールアドレス	( このメールアドレスに必要な応じて事務局から連絡をとります。 )		
教科書 ※関係資料もこの住 所に送ります。	<input type="checkbox"/> 希望します。 <input type="checkbox"/> 希望しません。 送付先住所 ( 送付先が施設の場合には、施設名を必ず記載 ) 〒		
備 考	(ご意見などをご記入ください。)		

送付先

- ・ 郵送 〒 221-0825 横浜市神奈川区反町 3 丁目 17 番 2  
一般社団法人神奈川県高齢者福祉施設協議会
- ・ FAX 045-311-8768
- ・ メール E-mail : koueikyo@kanagawa-koureikyo.or.jp

締切 令和4年6月20日